

時間割コード	G1D11801	開講年度	2026				
授業題目	クリティカル・リーディングⅡ(上級)				担当教員	RUZICKA DAVID EDWARD	
英文授業名	Critical ReadingⅡ						
単位数	1	講義期間	後期	曜日・時限	水曜・2時限	対象学生	LⅠ《1》
講義室	共通教育53講義室		授業形態	実習	遠隔授業科目		備考
信大コンピテンシー	非該当						
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	【授業の達成目標】	
	大学DP						
	学士の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力				⇔	大学での学修の土台となるAcademic Skillsを使えるようになる。	
(2)授業で学べる「テーマ」	多文化協働						
(3)全学横断特別教育プログラム							
(4)授業の概要	Critical ReadingⅠに引き続き、様々なジャンルの英文（雑誌・新聞、文学作品、映像作品のスク립ト、討論、講義、講演等）の内容や意図を正確に把握し、分析・解釈・評価等を行うことにより、アカデミックな英文をクリティカルに読み解く姿勢を身につけていく。その際、クリティカルな読解力・思考力の育成に配慮した教材を用いて、分析、解釈、評価などのスキルが身につくよう工夫する。 (Critical Readingとは、単に文章を訳し理解する受動的な読解のことではなく、より積極的に文章の内容や意図を吟味し、分析・解釈・評価する読解のことを意味する。)						
(5)授業のキーワード	Critical Reading Critical Thinking						
(6)授業計画	1. Chapter 7: “The Fun They Had” 2. Discussion topic: education and technology 3. Chapter 8: “The Mirror” 4. Discussion topic: beauty and ageing (as theme in Shakespeare) 5. Summing Up: Chapters 7-8 6. Chapter 9: “You Go Your Way, I’ ll Go Mine” 7. Chapter 10: “Blue Eyes Far Away” 8. Midterm Test & Review 9. Chapter 11: “Home” 10. Summing Up: Chapters 9-11 11. Chapter 12: “The Woman” 12. Chapter 13: “The Tigress and Her Mate” 13. Chapter 14: “The Kiss” 14. Summing Up: Chapters 12-14. 15. Discussion topic: women in society & feminism 16. End-of-Term Exam ・授業アンケート						
(7)成績評価の方法	・eALPS 小テスト(x 8) (20)% ・多読 (10)% ・中間テスト (20%) ・期末テスト (50%)						
(8)成績評価の基準	授業で解説した内容と同レベルの問題が 60%以上解ければ「合格水準にある(可)」 70%以上解ければ「合格水準よりやや上にある(良)」 80%以上解ければ「合格水準よりかなり上にある(優)」 90%以上解ければ「卓越している(秀)」 とみなす。						
(9)事前事後学習の内容	・この授業は1単位のため、15時間以上の授業時間外学習を必要とします。 ・Check the class eALPS page before and after every class for information on assignments and on any preparation that needs to be completed before the next class.						
(10)履修上の注意	Please make sure that you always bring a computer to class. For some classes it may be necessary to download a file to your computer before the class. Some assignments will need to be submitted on eALPS. Please do not submit assignments by email. If you have any questions or need to contact me for any reason, you are very welcome to send me an email. But always mail me from your University mail address (not from a private email address) and include your name in the mail somewhere.						
(11)質問,相談への対応	Contact me by phone (37-2927, ext 7209) or email (address available on the class eALPS page) if you have any questions about the class.						
(12)授業への出席	・全ての回に出席することを基本とします。 ・授業を4回以上欠席した場合、この授業の達成目標に到達することができないため、成績評価の対象外(評点は0点)となります。 ・感染症報告システムに登録し「出席停止」と判断され、授業に出席できなかった場合は欠席とはみなしません。						

(12)授業への出席	・「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により、授業に出席できなかった場合は欠席とします。
(13)授業に出席できない場合の学修の補充	・「出席停止」により授業に出席できなかった場合は、健康安全センターからのメールを担当教員に転送して、学修の補充に関する指示を受けてください（『共通教育履修案内』参照）。 ・「出席停止」ではなく「学修の補充の対象とする事由」（『共通教育履修案内』参照）により出席できず、補充を希望する場合は、所定の方法（『共通教育履修案内』参照）により、共通教育窓口で申請してください。（この場合は、出席扱いにはなりません。）
【教科書】	Judith Kay and Rosemary Gelshenen, Discovering Fiction: A Reader of North American Short Stories, 1 (2nd edition), Cambridge University Press, 2013 ISBN: 978-1-107-65222-4
【参考書】	特になし